

SUNSTAR

ふんわり
仕上がる

ドライマーク 衣料専用洗剤

つけ込み洗い
たったの

3分



DRY-UP
ドライアップ®

【お洗濯マニュアル】

目次

1. お洗濯の前に ①~②
2. 洗い方(つけこみ洗い) ③~④
3. 干し方、仕上げ方 ⑤~⑥
4. ジャケットの洗い方 ⑦~⑧
5. 毛布、うす手の布団の洗い方 ⑨
6. カーテンの洗い方 ⑩
7. ダウンジャケットの洗い方 ⑪
8. シルクブラウス・シャツの洗い方 ⑫
9. レーヨン類混紡衣料の洗い方 ⑬
10. Q&A ⑭~⑮

○ 洗えるもの

  のついた衣料(水洗いできる)はすべて洗えます。

 または  のついた衣料も洗えます。

- セーター、カーディガン
(ウール、アンゴラ、カシミアなど)
- 学生服、セーラー服
(プレザータイプは除きます)
- ブラウス、シャツ、
ワンピース(綿、絹、麻など)
- その他、素材が合成繊維の衣料
(ナイロン、アクリル、ポリエステル、アセテートなど)

- スラックス、
スカート
- 毛布、カーテン、
布団
- ⑩ページ
を参照
- ジャンパー、
ダウンジャケット
- ⑪ページ
を参照

衣類の素材によって一部洗えるもの

- ジャケット、プレザー、スーツの一部 
- ポリエステルを50%以上含むレーヨン類混紡品
(ビスコース、キュプラ、ポリノジック) 
- 防水性、はっ水性衣料(スキウェア、レインコート、寝袋など)
洗濯機のドライコースは使わないでください。
また、脱水機を使わず手で押さえて脱水してください。

チェックポイント

●色落ち確認

特にプリント染め、極端な色使いの物は洗う前に必ずチェックしてください

【色落ち確認の方法】

- ①色落ちしそうな部分(裏地のない目立たないところ)に白いタオルをしき、ドライアップの原液をつけます。
- ②1～2分後に別のタオルで強く押さえ、下にあってきたタオルへの着色(色落ち)を確認します。
※色落ちするものは洗えません。

●ボタンのチェック

色落ちするボタン、皮革、木製のボタンは、アルミホイルでくるんで洗濯します。

●裏返して洗う

パール、ビーズなど装飾物のついた衣料、絹、レーヨン類混紡品など傷みやすい衣料、ラメの衣料は裏返して洗ってください。

× 洗えないもの

 の表示で下記の衣料はクリーニングに出してください。

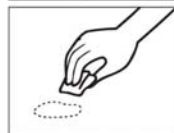
- 水につけるだけで、縮んだり、
表面変化する生地の衣料
 - レーヨン(ビスコース、キュプラ、ポリノジック)の衣料
 - 絹、ウールの強くよじった糸(強撚糸)の衣料
(クレープ、ジョーゼット、ちりめん)
 - ベルベット、別珍、スエード
 - エンボス加工、シワ加工、樹脂加工品
- 皮革製品、毛皮(人工皮革含む)、
装飾物のついた衣料
- 色落ちしやすい衣料
(色落ち確認で色落ちするもの)
- 取扱い絵表示のないもの
(和服、和装小物)
- 型くずれしやすく、仕上げにくい衣料
(ネクタイ、コートなど)

汚れのひどい部分やシミ汚れは 前処理を行なってください。

シミやがんこな汚れも落とせます。



- ①シミや汚れのひどい部分を裏返し、
白いタオルを当てます。
- ②ぬれタオルなどで、シミや汚れの
周囲をぬらし、輪ジミを防ぎます。



- ③ドライアップの原液をコットンや柔
らかいブラシにつけてたたくか、一
定方向にこすります。
※絹衣料の場合は、必ずコットンでた
たいてください。

このようなシミはドライアップでは落とせません。

- 汚れてから日数の経ちすぎたもの
- 化学変化したもの(パーマ液、塩素系漂白剤など)
- 鉄サビ、カビ、墨汁、インキ
- 日光で黄変、変色したもの

洗い方 (つけこみ洗い)

洗濯液をつくる

必ず新しい水を使用してください。
(お湯、風呂の残り湯、1回使用した洗濯液は使用しないでください)

水30ℓに対し30mℓ(水1ℓに対し1mℓの割合)
(計量キャップ目盛り30mℓの線まで)



〈洗濯液 30ℓ で一度に洗える目安〉

- セーターだけなら.....約4枚まで
- スラックスだけなら.....約7枚まで
- ブラウス、シャツだけなら.....約15枚まで

使用量の目安

〈洗濯機を使用する場合〉

洗濯機の大きさ 5.0 ~ 6.0kg

〈その他〉

水量の目安

水位	
高	55 ℓ
中	40 ℓ
低	30 ℓ
少量	20 ℓ

水量の目安

洗面器	1.5 ℓ
洗面台	5 ℓ
バケツ(おけ)	10 ℓ

つけこみ時間・脱水時間の目安

衣料の種類によって **つけこみ**・**脱水時間**
を変更してください。

	つけこみ	脱水	つけこみすぎ
●セーター、カーディガン、学生服、セラー服など	3~5分	10秒	1分
●ブラウス、ワンピース、シャツ、下着など	3~5分	5秒	1分
●ダウンジャケット、厚手シャツ、毛布、カーテン、布団など	15分	30秒	1分

※脱水時間とは回転が一定になってからの時間のことをいいます

つけこみ洗濯の手順

※全自動洗濯機の「つけ置き洗いコース」は使わないでください

つけこみ

3分~5分



たたんだ衣類の間や全体に
液がつかないように空気を押
しだしながら沈める

洗濯機で脱水

10秒

(汚れと液をふりはらってください)



セーター、ダウンジャケット、毛布など
厚手のものはもう一回すすぎをして
ください

※脱水時間とは回転が一定になってからの時間のことを
いいます
※防水性、はっ水性の衣料は脱水機を使わず手で押さ
えて脱水してください

新しい水で
つけこみすぎ

1分



水を入れかえてつけこんで
から衣類全体に水がゆきわ
たるように軽く動かします

仕上げ脱水

10秒

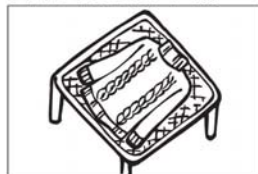
陰干し

衣料乾燥機は絶対に使用しないでください
(P.15のQ7を参照)

干すとき、手でたたいてシワを取っておくと、仕上げのアイロンがけが楽になります。

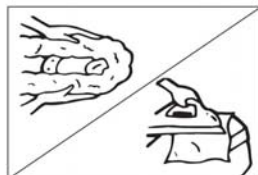
陰干し(乾燥) 衣類乾燥機は使用しないで下さい。

■セーター、カーディガン①
伸びやすいので平干し
(平干しネットがおすすめ。)



お風呂のふたにタオルを敷いたもので代用できます。

■うす手のしわになりやすいもの
平干しまたはハンガー干し



タオルドライして生乾きの時にあて布をしてアイロンをかけると小ジワがつきにくくなります。

■セーター、カーディガン②
平干しできない時はハンガー干し



ハンガーを2〜3本使って衣料の重さを分散させます。

■スカート、スラックス
型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)



プリーツなどのヒダがとれやすいものは、前もってしつけ糸で止めて洗濯し、乾いてからとります。

雨の日など乾きにくいときのひと工夫

■衣料の間にすきまをつくります。

スカートは裏返してピンチハンガーで筒状に干します。



ブラウスは肩に厚みのある洗濯物干し用のハンガーや、肩部にタオルを巻きつけたハンガーで干します。



アイロンは衣料についている表示を参考に、繊維に合わせた温度でかけてください。

上手なアイロンがけ

■スカーフ (あて布をしてドライアイロンをする)

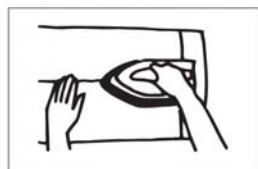


平織りの生地には張ってみて伸びやすい方向と伸びにくい方向があります。アイロンは伸びにくい方向にあててください。

■スラックス (あて布をしてスチームアイロンをする)

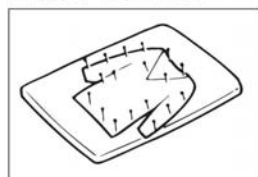


① バスタオルを丸めて入れ、腰回りを仕上げます。

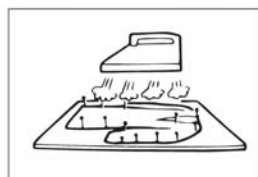


② すそから、また下までの縫い目を合わせながら、中心に折り目をつけていきます。

縮みの直し方



① 完全に乾いてから、広いアイロン台に、伸ばしたい寸法に広げマチ針を打ちます。



② スチームアイロンを浮かしてたっぷりのスチームをかけ、完全に乾くまでそのまま置きます。

ウール、絹、麻などで洗濯後縮んだものは、この方法である程度伸ばすことができます。衣類購入時に型紙を取っておくと便利です。

ジャケットの洗い方

ジャケット(ブレザー、スーツ上衣を含む)は衣料の素材を確認し、ドライアップで洗えます。ドライクリーニングでは落ちにくい汗汚れもスッカリ落ちます。

洗えるジャケットを見分ける

Step1 素材を確認する(素材表示のないものは洗わないでください)

洗えるもの

- ・絵表示で  や  のついたもの
- ・表地、裏地にレーヨン、キュブラ、ポリノジック、絹が含まれていないもの
- ・表地が天然繊維(毛・綿・麻)70%以下のもの
- ・オーダー品でないもの
- ・表地に凹凸加工されていないもの

洗えない素材については②ページを参照

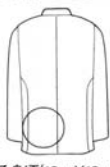
素材の例

○:洗えます ×:洗えません

表地	毛50% ポリエステル50%	ポリエステル100%	毛50% ポリエステル50%	毛100%
裏地	ポリエステル	ポリエステル	キュブラ	ポリエステル
	○	○	×	×

Step2 生地・芯地テスト

後ろ身頃および前身頃の一部を霧吹き(水)で十分湿らせ(生地の色が変わる程度)、10分後の生地の状態をチェックします。



後ろ身頃(15cm×15cm)
で生地の変化を調べる



前身頃の裾部分で芯地
と生地のはがれを調べる

生地が波打つ、
シワがよるなど
表面変化を
おこしたものは

洗えません

(直し方)
乾燥後、あて布をしてアイロン
プレスをすれば、元の状態にも
どります。

Step3 色落ち確認をする

①ページの色落ち確認の方法に従って、
確認して下さい。

色落ちするものは

洗えません

Step1～3のチェックがすべてOKで
あればジャケットのお洗濯ができます。

洗濯の手順

干し方

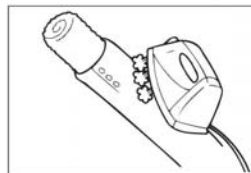


- ① 汚れのひどい部分の前処理
(②ページを参照)
- ② きれいにたたんでつけこみ洗い
(3分)
- ③ 脱水時間は少なめに(5～10秒)
※麻や綿が含まれるものは、
特にシワがつきやすいので
脱水時間を短くしてください。
- ④ つけこみすすぎ2回(各1分)

⑤ 干す時は厚みがあり、肩幅
のあったハンガーを使い、
手でたたいてシワをのばし
ます。(左イラスト)

仕上げのポイント

アイロンは生地から2～3cm浮かしてスチームをかける。シワが
取れにくい場合は、当て布をしてスチームアイロンをかけます。



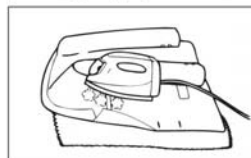
【そで】

バスタオルを丸めてそでの中
に入れ、スチームをかけ
ます。



【肩】

小さくたたんだタオルを片
手に持ち、その上にパッド
部分を置き、宙に浮かせて
スチームをかけます。



【前身頃】

- バスタオルを下に敷き、ふく
らみを出してスチームをかけ
ます。
- ラベル(前エリ)のエリ山(折
返し部分)にはアイロンをあ
てず、折り目をつけないよう
にします。

毛布・うす手の布団 (夏掛け、こたつ、子供・ベビー布団) の洗い方

汗汚れや皮脂、アレルギーの原因となるホコリやダニのつきやすい毛布やふとんは、水洗いがいちばん。汚れやニオイもスッカリおちて、ふんわり仕上がります。

1. 色落ち確認

① ページの色落ち確認の方法に従って、確認してください。

2. 掃除機やふとんたたきでほこりを払ってください。



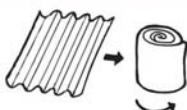
3. 汚れのひどい部分はブラシで前処理

とくに汚れた部分は、原液をつけたブラシで一定方向にこすります。



4. 丸めて、つけこみ洗い

屏風たたみにして、丸めて洗濯機へ入れます。全体がつかれるよう、空気を抜きながら押し沈めてください。



洗濯機に入らない場合は、お風呂場の浴槽を利用して洗うことができます。この場合、脱水は浴槽のせんを抜き、ある程度水が抜けたら浴槽のふちにかけて、自然に脱水してください。



水滴が一定方向からおちるように、三角干しで干します。



布団は、手でかたよった中綿をほぐして均等にし、ふくらみを戻せば仕上がります。毛布は、パイル(毛なみ)の方向に軽くブラッシングしてください。

カーテンの洗い方

ナイロンやポリエステルなどのレース、化繊と綿の混紡生地のカートンなら、つけこみ洗いで洗えます。汚れやくすみスッカリおちて、お部屋がみちがえるほど明るくなります。

1. 素材・収縮率の確認

あらかじめ表示されている収縮率を確認してください。初めて水洗いするときは、その分だけ縮みます。レーヨン・レーヨン混紡や、オーダー品など取り扱い絵表示がなく素材や収縮率が分からないときは洗わないでください。

2. 色落ち確認

① ページの色落ち確認の方法に従って、確認してください。

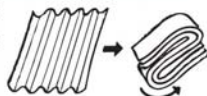
3. 掃除機やふとんたたきでほこりを払ってください。



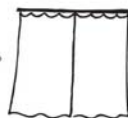
4. 汚れのひどい部分はブラシで前処理

5. 屏風たたみにして、つけこみ洗い

屏風たたみにして、洗濯機へ入れます。まず縦に屏風たたみ、さらに横にも屏風たたみにします。



カーテンレールにかけて、乾かします。



ダウンジャケットの洗い方

シルクブラウス・シャツの洗い方

クリーニングにだす時にかさばり、費用もかかるダウンジャケットなどもつけこみ洗いで、型くずれの心配もなく、中綿もふんわり仕上がります。

1.色落ち確認

① ページの色落ち確認の方法に従って、確認してください。

2.汚れのひどい部分はブラシで前処理

シャーリングが施されているので口は、とくに汚れがたまりやすいところ。ゴムを伸ばし、原液をつけたブラシで一定方向にこすります。

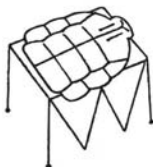


3.軽くたたんで、つけこみ洗い

衣類全体がつかうよう、空気を抜きながら押し沈めます。このとき揉まないこと。ダウンが固まり、型くずれの原因になります。防水性、はっ水性のものは洗濯機の脱水機を使わず手で押さえて脱水してください。又、洗濯機のドライコースなどでは洗わないでください。



風通しのいいところで干します。水を含んで重くなっているので、ハンガーよりも平干しネットなど平らなところで干すほうが、型くずれを防ぐことができます。お風呂のふたにタオルをしいたものでも代用できます。



乾かかけた時に、手でかたよったダウンをほぐし、均等にしておきます。さらに乾かして、全体をポンポンとたたいてふくらみを戻せば仕上がります。

大切にしたいシルクのお洗濯。つけこみ洗いで、汗汚れもスッキリおとし、しなやかに仕上がります。

1.色落ち確認

① ページの色落ち確認の方法に従って、確認してください。とくにプリント染め、極端な色使いのものは、洗う前に必ずチェック。

2.シミや汚れのひどい部分は前処理

ぬれタオルなどで、シミや汚れの周囲をぬらし、輪ジミを防ぎます。コットンやタオルに原液をつけてたたきます。
※ 傷みの原因となりますので、決してこすらないでください。

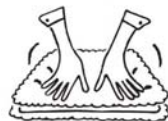


3.軽くたたんで、つけこみ洗い



タオルドライ

バスタオルの上に衣類をのせ、型をととのえてから、さらにバスタオルをかぶせ、軽く押しで水分を取ります。脱水しすぎないのが、洗濯後のシワを防ぐコツです。



両肩をつかんで振りさばき、全体の小ジワを取ります。襟やそで、すそを軽く引っ張り、型をととのえて干します。

干してからおよそ1時間半くらいの生乾きのときに布をして中温(140~160℃)でドライアイロンをかけると、小じわがつきにくく、きれいに仕上がります。乾きすぎてしまっていたら、霧吹きでもう一度湿らせてください。



水に入れると縮みやすいレーヨン類混紡衣料(☒表示のもの)も、生地素材によってはつけこみ洗いで洗えます。

洗えるレーヨン類混紡衣料を見分ける

衣料の素材を確認する

洗えるもの

- ・絵表示で  や  のついたもの
- ・ポリエステルを50%以上含むレーヨン類混紡品

洗えないもの

- ・ジャケット、スーツ、ブレザー、カーテンのレーヨン類混紡品

レーヨン類:レーヨン、ビスコース、キュブラ、ポリノジック

素材の例 ○:洗えます ×:洗えません

	①	②	③	④	⑤
表地	ポリエステル50% レーヨン50%	ポリエステル50% 綿20% レーヨン30%	ポリエステル70% レーヨン30%	ポリエステル30% トリアセート40% レーヨン30%	キュブラ70% ポリエステル30%
裏地	なし	ポリエステル100%	レーヨン100%	なし	ポリエステル100%
	○	○	×	×	×

(洗えない理由)

- ③裏地がレーヨン100%のため、(ポリエステルが50%以上含まれていない)
- ④、⑤表地にポリエステルが50%以上含まれていない。

洗濯の手順

ドライアップの洗い方に従ってつけこみ洗いをしてください。

参考:衣料の取扱絵表示について

	液温30℃を限度とし、洗濯機の弱水流又は弱い手洗いがよい。		ドライクリーニングができる。溶剤はパークロロエチレン又は石油系のものを使用する。
	液温30℃を限度とし、弱い手洗いが良い(洗濯機は使用できない)。		ドライクリーニングができる。溶剤は石油系のものを使用する。
	水洗いはできない。		ドライクリーニングはできない。

〈JIS(日本工業規格)の表示〉

Q1 ドライクリーニングとはどう違うのですか?

- A.** ドライクリーニングとは石油系、塩素系などの溶剤を使用して洗う方法です。
ドライアップは溶剤ではなく水を使用します。

Q2 なぜつけこみだけで汚れが落ちるのですか?

- A.** 油溶性の汚れ(皮脂や化粧品等)をグリコールエーテルで、水溶性の汚れ(汗やしょうゆ等)を水で落とし、界面活性剤で汚れを水中に浮かせます。

Q3 首や袖口の汚れが落ちにくいのですが?

- A.** 洗濯前に原液を付けて前処理を行ってください。
(方法は使用マニュアルの2ページを御覧ください。)
ただし落とせないシミもありますので使用前にマニュアルをよくお読みください。

Q4 お湯や風呂の残り湯を使用してはダメですか?

- A.** 使用しないでください。洗濯時とすすぎ時の温度差や、お湯につけると天然繊維は膨張しやすくなるなど、縮みや型崩れの原因となります。又、風呂の残り湯は汚れが衣類に再付着する場合があります。

Q5 漂白剤や糊剤、柔軟剤を使ってもよいのですか?

- A.** ①漂白剤(一般衣料用)は使用しないでください。
②糊剤は使用できます。(最後のつけこみすすぎ時にご使用ください。)
③柔軟剤は配合されていますが、追加でご使用することも可能です。(最後のつけこみすすぎ時にご使用ください。)

Q6 環境への影響は無いのですか?

- A.** 配合成分はどれも生分解性がよく、環境にも安心です。

Q7 衣類用乾燥機はなぜ使用できないのですか？

- A.** ウールやカシミアなどの動物性の繊維は、衣類どうしの摩擦により修復不可能なフェルト収縮が起こります。又、デリケートな絹繊維なども機械力だけで傷みも生じます。

（フェルト収縮：ウールやカシミアなどの繊維の表面はうろこ状になっており水での洗濯でうろこが開いた状態となり、繊維どうしが絡み縮んでしまう現象。）

Q8 浴室暖房乾燥機は使用してもいいですか？

- A.** 使用できます。繊維どうしの摩擦、急激な温度差がないため問題ありません。

Q9 全自動洗濯機の脱水は設定が1分からなので、10秒という時間設定ができません。どうしたらよいですか？

- A.** 脱水機が本回転（音が変わる）になってから10秒後に手で停止させてください。洗濯機により異なりますが、一時停止等のボタンを押すなどして脱水を停止させてください。

Q10 洗濯機の「ドライマークコース」、「つけおき洗いコース」で洗えますか？

- A.** 「ドライマークコース」・・・洗えます。
（洗濯機の使用説明書にしたがって使ってください。
但し、防水性、はっ水性衣料を洗う場合は使用しないでください。）
「つけおき洗いコース」・・・洗えません。
つけおき洗いコースはひどい汚れを落とすためのコースです。衣料が水の中で動いてしまい縮みや型くずれの原因になります。

サンスター株式会社

〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3-1

商品のお問い合わせ 0120-008241

<http://www.sunstar.com>